

実践！会社を良くする社長学 - 4万7000社が集結「中小企業家同友会」パワーの源泉

プレジデント
PRESIDENT が1年間「中小企業家同友会」を連載 (第3回)

このたび、ビジネス誌「プレジデント」(32万部発行、月2回刊)に、2018年4月23日発行号から1年間にわたり同友会の活動とそこで企業変革を行った会員企業が、『実践！会社を良くする社長学』- 4万7000社が集結『中小企業家同友会』パワーの源泉』として紹介されることとなりました。執筆は清丸恵三郎・プレジデント元編集長。(本サマリーは「プレジデント」編集部了解の下、作成されています)

第3回 脱原発をチャンスに変えよ！ 2018.06.18号(5月28日発行号)(要約版)



「東日本大震災を契機に、岩手県中小企業家同友会では「エネルギーシフト(ヴェンデ)」という活動が続けられている。単なるエネルギー源の転換ではなく、エネルギーのあり方を幅広く問い直すことで、会社経営も変革していこうという試みだ。岩手同友会の取り組みをレポートする」とリード。
以下は一部抜粋して要約。*詳細は本誌をお読みください。

東日本大震災に伴う福島県の原子力発電所事故は、(中略)中小企業家同友会に加盟する経営者たちにも同様に大きな衝撃を与えた。結果、福島県にとどまらず全国的視野で、今後の政策のあり方、原発の安全性、地域の再生や中小企業としての取り組みなど、総合的に、かつ新たな問題意識をもってエネルギー問題を考えようとの機運が組織内に急速に高まり、当時の鋤柄修・中小企業家同友会全国協議会(中同協)会長(現・相談役幹事)の強いリーダーシップもあって、新たに研究会が立ち上げられた。

2012年8月のことで、組織の略称は「REES」と名付けられ、正式名称は中同協・東日本大震災復興推進本部内研究グループとされた。研究会は今年1月までにすでに18回に達する。

その間、「中小企業家エネルギー宣言」を取りまとめ、16年7月の中同協総会でこれを採択に持ち込んだだけでなく、震災3年目の13年には脱原発・エネルギーシフトの先進国であるドイツ、オーストリアといった国々へ視察団を派遣した。

簡単に「中小企業家エネルギー宣言」の文言を紹介しておこう。まず基本理念として「エネルギーシフトで持続可能な社会をつくりましょう」を掲げ、「私たちは、命と暮らしを基本とした新しい持続可能な経済社会をつくることをめざします」「私たちは、原子力・化石燃料に依存しないエネルギーシフトに取り組み、地域と日本の新しい未来を切り拓きます」「私たちは、中小企業の力を発揮して、環境経営に取り組み、地域で再生可能エネルギーの創出による新しい仕事づくりに取り組みます」という3つの方針を謳っている。

岩手同友会が「エネルギーシフト(ヴェンデ)」に取り組む契機になったのは、事務局長の菊田氏の第1回「REES」欧州視察団への参加である。(中略)地域の工務店が共同で運営する住宅展示場を見学に出向くと、住宅の外壁は厚さ30㎝以上が一般的とされ、窓は三重窓で、南側の窓には必ずブラインドをつけるなど厳しい建築基準が課せられていた。断熱と省エネが徹底されているのだ。市街地では新築は建てられず、すべてリフォーム。したがって大手ゼネコン、住宅会社は撤退し、地元の中小業者に仕事が集まる仕組みになっていた。(中略)日本では厳しい寒暖差による「ヒートショック」で死亡する人が年間1万人を超えるとされ、もっとも深刻な地域が岩手県など東北地方だと、聞かされたことだった。

翌14年2月には研究会が発足、15年3月には岩手同友会単独の第1回視察団が出発する。その後3回にわたり視察団が派遣され、今年秋にも第5回視察団が派遣される予定になっている。

村松幸雄氏(岩手同友会代表理事)は、会長を務める信幸プロテックで「エネルギーシフト(ヴェンデ)」を実践している。「設備の総合病院」を目指している空調設備会社の同社は、盛岡市郊外の矢巾町にあるが、隣接した自宅の屋根や会社建屋の一部、それに借地など6カ所に太陽光発電を設備している。(略)

自社の自動車学校を省エネ型に建て替えたのが、岩手同友会代表理事を務める田村満氏だ。県内で4つの自動車学校を運営する氏は、平泉町にある校舎が老朽化したため、震災後、建て直すことを決めた。(中略)「未来につながる、未来に向けた建物にしたい」と考えるようになった。

実践！
会社を
良くする
社長学
03
脱原発をチャンスに
変えよ！
4万7000社が集結「中小企業家同友会」パワーの源泉
Small Business
Entrepreneur
PRESIDENT 2018年 114

第4回 なぜ『経営指針づくり』が経営者を育てるのか 2018.07.02号(6月11日発行号)

プレジデント：同友会専用購読申込ページ <https://presidentstore.jp/doyu/>

年間購読料1万円(40%オフ)、選べる書籍贈呈など各種特典が受けられます。

同友会連載記念『PRESIDENT』優待年間購読のご案内

大好評連載中！ 実践！会社を良くする社長学 4万7000社が集結「中小企業家同友会」パワーの源泉

理想の経営者になることを目指して、とことん学びあう経営者たちの集まりがある——。会員数4万7000社を超える中小企業家同友会は会員企業が増え続けている。なぜ、この企業家集団は経営者を引きつけ続けるのか、ジャーナリストの清丸恵三郎氏がレポートする。
4/23発売（5.14号）より連載開始⇒



特典1 優待年間購読料 ~~16,560円~~

10,000円

(消費税・送料込み)

定価1冊690~750円のところ、**1冊わずか417円!**

特典2 2つの会員クラブへの登録が無料で行えます

- 「ふろむな倶楽部 and」 「お金」「健康」「仕事」の専門家が、あなたのご相談に親身にお応えします
- 「Club off -クラブオフ-」 様々なリゾート・レジャー・スポーツ施設を、割引価格でご利用いただけます
詳しくはこちら <http://www.club-off.com/president/>

特典3 書籍贈呈

下記よりお好きな1冊をお選びの上、申込書の番号に○をつけてください。



- No361 『考える力がつく本』 池上 彰 著
- No368 『業界地図2018』 ビジネスリサーチ・ジャパン 著
- No370 『日本の論点2018-19』 大前 研一 著
- No371 『出光佐三』 プレジデント書籍編集部 編
- No373 『動機づけのマネジメント』 横田雅俊 著
- No374 『ドン』 飯島 勲 著

プレジデント社法人営業部「同友会」担当 行

申込 FAX:0120-298-556 こちらからもお申込みいただけます⇒

【お問合せ】 TEL : 03-3237-3731 プレジデント社・安達



支部

TEL :

お申込者	フリガナ		商品名 PRESIDENT 10,000円 新規・継続
	氏名		
ご住所 (お届け先)	〒	<input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/>	TEL
		(自宅宛・勤務先宛)←○をつけて下さい ※勤務先の場合、社名・部署名をご記入下さい	
会員企業		E-mail	
【特典2】	会員クラブの無料登録 (する・しない)	【特典3】	特典書籍の選択 (361・368・370・371・373・374)
開始号の指定	連載第1回目から購読をご希望の方は✓をつけてください⇒ <input type="checkbox"/> 4/23発売(5.14号)から購読します		

優待年間購読 お申込概要

- 年間発行回数** 毎月2冊(第2・第4月曜日発売) 計24冊。
- 購読期間** お申込み後に発売の最新号より1年間、ご指定地にお届けいたします。
※連載第1回目の号から購読をご希望の方は、申込用紙最下段の□に✓をつけてください。
- 申込方法** 上記申込書をFAX(0120-298-556)していただくか、専用URLにてお申込みください。
同友会会員様専用サイト <https://presidentstore.jp/doyu/>
- 支払方法** 雑誌とは別便でお送りする振込用紙(手数料不要)にてお支払ください。
※会員様専用サイトでのお申込みに関し、クレジットカードもご利用いただけます。

※自動継続にはなりません。継続希望の方も特典書籍が贈られますので、継続欄に○印をご記入の上お申込みください。